令和7年10月6日 地域振興部区民協働·交流推進担当

令和7年度協働事業提案制度採択事業について

1 制度の目的

市民活動団体等の柔軟で先駆的な発想や専門性を公共サービスに取り入れ、協働して地域課題の解決に取り組むことを目的とする。また、団体の活動機会が拡大することにより、団体活動が活性化するとともに、協働を実践する中で職員の意識改革を図る。

2 募集概要

- (1) 採択予定 3事業(1団体1事業)を目安とする。
- (2) 事業実施期間 1年(2年の提案も可)
- (3) 区の負担金額 1事業あたり200万円まで
- (4) 主な団体要件 区内で1年以上継続して公益活動を行う、 5人以上の会員で組織されたNPO法人、 ボランティア団体等

3 実施状況

内 容	日程	件数
①事前相談・三者調整	4月1日~6月6日	1 件
②仮審査提案書受付	三者調整後~6月16日	1 件
③ 仮 審 査	7月10日	(通過) 1件
④三者協議·本審查提案書受付	仮審査終了後~8月12日	1 件
⑤ 本審査(公開プレゼンテーション)	8月28日	1 件
⑥採択事業決定	9月3日	(採択) 1件

4 採択事業

(1) 災害に備える!プレパパプレママ サバイバル教室 (公益社団法人 東京都助産師会 江東地区分会)

【採択理由】

妊産婦とそのパートナーに災害対策の必要性について理解を促し、災害時行動の定着を図るというこの提案は、こどもを安心して産み育てるための取り組みとして公益性も高く、評価できる内容である。行政と団体が事業を通して、互いの専門性を活かし、災害時の連携関係を構築していくという点でも期待ができる。

令和7年度協働事業提案制度 提案事業一覧

1 本審査対象事業

採択 結果	提案事業名 ◆団体名	提案事業概要	
採択	災害に備える!プレパパプレママ サバイバル教室	妊婦とそのパートナーに対し、災害時の避難や分娩対策、乳幼児栄養や乳幼児避難について講義を行うことで妊産婦の災害対策の実施を促し、 産後3か月時に講義内容のフォローアップを行い災害時行動の定着を図る。	
	◆公益社団法人 東京都助産師会 江東地区分会	事業実施期間	2年間
		事業総額(区負担額)	1,131,040円(1,131,040円)
		関係課	保健所•防災計画課